

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

計画の名称	茨木市における総合的な下水道整備の推進（その2）（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	茨木市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,400	A	6,384	B	0	C	16	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.25	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H27当初	中間目標値 H29末	最終目標値 H31末
1	大池ポンプ場における長寿命化対策実施率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0箇所/6箇所=0%）から（6箇所/6箇所=100%）】 大池ポンプ場における長寿命化対策実施率（土木関連、建築関連、機械関連、電気関連、建築機械関連、建築電気関連） 長寿命化対策実施済みの施設数（箇所）／長寿命化計画策定済みの施設数（箇所）【当初（0箇所/6箇所=0%）から（6箇所/6箇所=100%）】	0%	67%	100%
2	下水道管渠における長寿命化対策実施率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0/4.02km=0%）から（4.02km/4.02km=100%）】 下水道管渠における長寿命化対策実施率 長寿命化計画策定済みのうち改築・更新済管渠延長（km）／長寿命化計画を策定管渠延長（km）【当初（0/4.02km=0%）から（4.02km/4.02km=100%）】	0%	90%	100%
3	巨大地震時における主要な管渠（茨木市下水道総合地震対策計画に位置づけた管渠）の機能保全率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0/2.1km=0%）から（2.1km/2.1km=100%）】 主要な管渠の地震対策実施率 耐震化実施済みの管渠延長（km）／主要な管渠延長（km）【当初（0km/2.1km=0%）から（2.1km/2.1km=100%）】	0%	50%	100%
4	巨大地震時における主要なポンプ施設（茨木市下水道総合地震対策計画に位置づけたポンプ施設）の機能保全率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0箇所/1箇所=0%）から（1箇所/1箇所=100%）】 主要なポンプ施設の地震対策実施率 耐震化実施済みのポンプ施設数（箇所）／主要なポンプ施設数（箇所）【当初（0箇所/1箇所=0%）から（1箇所/1箇所=100%）】	0%	100%	100%
5	雨水タンクの設置基数をH27からH31で300基増加させる。【当初0基（0%）から300基（100%）】 雨水貯留タンク設置基数の増加数 雨水貯留タンク設置基数（基）／雨水貯留タンク計画設置基数（基）【当初0基（0%）から300基（100%）】	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	ポンプ場	改築	長寿命化対策（第一次、管路、ポンプ場）	長寿命化 L=3,350m 改築 更新、人孔蓋N=1500 改築 ポンプ場	茨木市	■	■	■		758	—	策定済	
	下水道長寿命化計画 種別1は外に管渠（汚水）、管渠（雨水）、管渠（合流）を含む																		
	A07-002	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	ポンプ場	改築	長寿命化対策（第二次、管路、ポンプ場）	長寿命化 L=400m 策定 改築 更新、人孔蓋N=1500 改築 ポンプ場	茨木市			■	■	■	1,236	—	策定済
	下水道長寿命化計画 種別1は外に管渠（汚水）、管渠（雨水）、管渠（合流）を含む																		
	A07-003	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（合流）	改築	下水道総合地震対策事業	ポンプ場 沈砂池ポンプ棟 耐震化 管路L=1.0km 耐震化 管路詳細設計L=1.9km	茨木市		■	■	■	■	2,797	—	策定済
下水道総合地震対策計画 種別1は外にポンプ場を含む																			
A07-004	下水道	一般	茨木市	間接	茨木市	—	—	雨水貯留タンク設置補助事業	雨水貯留タンク設置補助 300基	茨木市	■	■	■	■	■	5	—	策定済	
新世代下水道支援事業																			
A07-005	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	—	—	長寿命化対策（下水道ストックマネジメント計画）	下水道ストックマネジメント計画策定	茨木市				■	■	81	—	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-006	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（	改築	下水道総合地震対策事業 (その2)	ポンプ場 耐震診断 管路L=1. 1km 耐震化 管渠詳細設計L=1 .1km	茨木市					■	■	1,507	—	策定済
下水道総合地震対策計画 種別1は外にポンプ場、管渠（分流）を含む																				
											小計							6,384		
											合計							6,384		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	—	—	下水道総合地震対策事業 （効果促進）	BCP策定	茨木市			■	■	■	16	—	策定済
		基幹事業（A07-006）と一体的に整備することで地震被害の軽減を図る。																	
		下水道総合地震対策計画																	
											小計						16		
											合計						16		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	0	521	243	762	577
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	0	521	243	762	577
前年度からの繰越額 (d)	0	0	42	95	310
支払済額 (e)	0	479	191	547	887
翌年度繰越額 (f)	0	42	94	310	0
うち未契約繰越額(g)	0	42	0	310	0
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	8.06	0	36.17	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	—	—	—	補正予算により、年度内契約が困難であったため。	—



# 事前評価チェックシート

計画の名称： 茨木市における総合的な下水道整備の推進（その2）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画・事業計画等との整合性 1) 第5次茨木市総合計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
①上位計画・事業計画等との整合性 2) 下水道法における事業計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○